

**■このLM2735搭載の超小型DC-DCコンバータモジュールの特徴**

- ・小型ながら大出力電流
- ・電圧可変型
- ・効率が低い
- ・市販ではあまりみかけない昇圧型DC-DCコンバータ

**■想定される用途**

- ・携帯機器用バックライト電源

液晶のバックライトに使われている白色LEDは数個が直列に接続されているためある程度の電圧が必要です。

本モジュールは点灯させるLEDのVFに応じて電圧を調整できますので最適です。

うまく使えばシャットダウン端子でバックライトのON/OFFのコントロールが行えます。

※本モジュールは定電圧電源となっております。LEDの点灯など定電流でお使いになられる場合は必ず電流制限抵抗あるいは定電流ダイオードを用いてお使いください。

- ・液晶・有機EL(OLED)などの駆動電源

多くの液晶モジュール・有機ELパネルは駆動用として高電圧が必要です。特に有機ELパネルは面積や輝度に応じて多くの電流を必要とします。本モジュールは小型ながら6W以上の電力を供給できます。

電圧調整ができますので、最適な輝度の調整も行えます。

- ・ハイパワー用白色LED電源

LED照明や携帯用照明にも適しています。複数のLEDを点灯させるには直列あるいは並列に素子を接続する必要があります。並列に接続した場合はドライブ電圧を低くできますが、個々のLEDのVF(順方向電圧)のばらつきにより輝度ムラが生じたり、負荷のアンバランスが起きたりする恐れがあります。駆動電圧が低い分電流が大きくなり、LEDまでの配線が長いほど大きな損失が生じます。

直列で接続した場合、駆動電圧は高くなりますが、全て同じ電流で駆動でき明るさのばらつきも少なくなります。電圧が高い分、流す電流も少なくすみます。1素子でも破損すると全て点灯しなくなります。

※本モジュールは定電圧電源となっております。LEDの点灯など定電流でお使いになられる場合は必ず電流制限抵抗あるいは定電流ダイオードを用いてお使いください。

- ・フラッシュメモリなどの書き込み電圧

EPROMやフラッシュメモリ、フラッシュマイコンなどの書き込み用電源としても最適です。

※スロースタート機能により立ち上がりが滑らかなので立ち上がり時間が重要になるアプリケーションでは別回路が必要です。

- ・5V機器の電源

単3型アルカリ電池2本(3.0V)で5V機器へ700mA以上供給できます。これによりいままでも3~4本使用していた電池の本数を少なくできます。同様にニッケル水素電池3本(3.6V)から5V機器に800mA以上供給できます。小型モジュールですのでサイズや効率の問題で搭載が難しかった機器へも組み込めます。

- ・検査機器などの駆動・バイアス用電源

5V~24Vの範囲で無段階調節ができますので、FETやIGBTなどのドライブ電源やアンプ回路の電源としてお使いいただけます。実験やテストにも最適です。

負荷電流によらず出力電圧は非常に安定しています。